

PC・スマホ・ネット用語の基礎知識 ～最近のカタカナ用語が登場します～

カタカナ用語	解説
① パンデミック	パンデミック (pandemic) は、日本語的には“感染爆発”などと訳され、感染症や伝染病が全国的・世界的に大流行し、非常に多くの感染者や患者が発生することをいう。語源はギリシャ語のパンデミアで、パンは「全て」、デミアは「人々」を意味する。
② テレワーク	テレワーク ※「tele = 離れた所」と「work = 働く」をあわせた造語 とは、情報通信技術 (ICT = Information and Communication Technology) を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと。働く場所によって、自宅利用型 (在宅勤務)、モバイルワーク (顧客先や移動中に、パソコンや携帯電話を使う働き方)、サテライトオフィス勤務 (勤務先以外のオフィススペースでパソコンなどを利用した働き方) の3つに分けられる。
③ オンライン	コンピュータが、ネットワークやほかのコンピュータと接続している状態。インターネットなどのネットワーク経由で提供されるサービスは、「オンライン」を頭につけて表すことが多い。たとえば、オンラインショッピング、オンラインゲーム、オンラインレッスン、オンラインバンキング、オンライン診療、オンライン予約など。
④ AI (エーアイ)	Artificial Intelligence (アーティフィシャル インテリジェンス) 人工知能。人間にしかできなかったような高度で知的な作業や判断を、コンピュータを中心とする人工的なシステムにより行えるようにしたもの。チェスや将棋など知的な対局ゲームなどがよく知られる。
⑤ VR (ブイアール)	Virtual Reality (バーチャル リアリティ) 仮想現実。現実ではないが、現実のように感じさせる仮想世界に現実の人間の動きを反映させる技術のこと。専用の VR ゴーグルなどを装着し、360° どこを見ても現実と同じように視界が変わることで、あたかも自分がそこにいるかのような没入感を感じることができ、視聴を超えた『体験』を提供できる技術。
⑥ IOT (アイオーティー)	Internet of Things (インターネット オブ シングス) モノのインターネット。コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々な物体 (モノ) に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。
⑦ モバイル データ通信	携帯電話会社の回線を使った通信のこと。4G 回線とも呼ばれる。携帯会社の料金プランではモバイルデータ通信の量が定められており、オフにして Wi-Fi を利用すれば節約することが可能。
⑧ 5G (ファイブジー) 5th Generation	第5世代移動通信システムのこと。2020年から順次、日本国内でサービスが開始されている。5Gの大きな特徴は、「超高速化」「超多数同時接続」「超低遅延」の3点。超高速化による4Kや8Kといった高解像度の動画配信や、超多数同時接続によるIoTの普及、超低遅延による自動運転精度の向上や遠隔治療が可能となります。



カタカナ用語	解説
⑨ Wi-Fi (ワイファイ)	ケーブルなしで機器同士をネットワーク接続する「無線 LAN」の規格のこと。無線（ワイヤレス）LAN（Local Area Network）は電波を使ってデータを送受信するため、ケーブルを接続する必要がない。つまり、ワイヤレスに機器をインターネットに接続することができる。
⑩ HDD (ハード・ディスク・ドライブ)	データやプログラムなどを電磁的に書き込んだり読み出したりする記憶装置。中にデータを記録するプラッタと呼ばれる磁性体が塗られた円盤が複数入っていて、磁気ヘッドで書き込み・読み出しをする仕組みになっている。プラッタは高速で回転しているので、回転中に大きな衝撃が加わると、プラッタとヘッドが接触するなどして破損やデータ消失等、動作不良の原因となることがあるので注意が必要。
⑪ SSD (ソリッド・ステート・ドライブ)	USB メモリーと同じように、内蔵しているメモリーチップにデータの読み書きをする装置。HDD は読み書き時にヘッドが移動する時間（seek time）が発生するが、SSD は物理的な移動時間なく読み書きできるため高速処理が可能である。
⑫ データ バックアップ	ウィルス感染・データ破損・機器故障などの事態に備えてデータの写し（コピー）をとり、別のメディア（USB や CD/DVD など）やクラウド上に保存すること。万が一に備えて、定期的に行うべき作業。
⑬ サブスクリプション	定額料金を支払うことで、製品やサービスを一定期間利用するサービスのこと。最近は音楽、自動車、飲食、ファッションなど、様々なサービスが登場し「商品やサービスを所有する→必要な時だけ利用する」といったライフスタイルの変化によって近年注目が集まっている。
⑭ リアル	現実 現実世界 現実的であるさま
⑮ バーチャル	仮想 仮想世界 実体を伴わないさま
⑯ SNS (エス エヌ エス)	Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）インターネットのネットワークを通じて、人と人をつなぎコミュニケーションが図れるように設計された会員制サービス。

Memo

ご参加ありがとうございました。またお会いしましょう！

